

私たちが扱う廃棄物は、有害性・爆発性・発火性など処理が困難な化学物質が多くを占めています。受け入れや処理時の事故ゼロを目指し、年度計画を策定して専門教育と緊急訓練に力を入れています。全社員に知識と情報を蓄積させるため、様々な教育プログラムを実施しています。

教育訓練

教育訓練は、環境パフォーマンス、順守義務に影響を持つ作業について実施しています。著しい環境影響の作業は、「特定作業」と位置づけ、作業開始前の教育及び実際の職務現場を通して学ぶ訓練のOJT（「On-The-Job Training」の略称）を実施しています。

評価は、スキルマップを用いて3ヵ月ごとに行い、個人の力量を明確化しています。力量が認められた者のみ、「特定作業」に従事しています。

※構内フォークリフト、玉がけ作業、車両系機械作業、クレーン作業、圧力容器取扱等は外部講習等を受講しています。

教育訓練（特定作業）			
焼却処理管理	[三友、早来]	収集運搬業務	[早来]
化学処理作業	[三友、早来]	営業業務	[三友]
分析測定業務	[三友、早来]	ジブクレーン運転	[早来]
危険物取扱	[三友、早来]	管理型・安定型処分場保守業務	[早来]
廃棄物固化・不要化処理管理	[三友、早来]	土壌処理管理	[早来]
フロン取扱	[三友、早来]	廃酸資源化運転管理	[三友]
ダイオキシン類取扱	[三友、早来]	堆肥化施設運転管理業務	[早来]
廃棄物受入・選別作業	[三友、早来]		



分析測定業務



廃棄物受入・選別作業

緊急事態訓練、防災訓練、安全講習会

特定された緊急事態は、緊急事態対応手順書を作成し、模擬的な緊急事態訓練を行い手順書の有効性を確認しています。さらに、災害を想定した防災訓練や外部講師による安全講習会について実施しています。危険物安全週間（2020年6月7日～13日）を設けて消毒用アルコール保管状況や消火設備、消火器、消火砂、吸着マット等の緊急グッズの確認等を行いました。

	2020年度 緊急事態訓練及び防災訓練の主な実績
三友	・ 緊急停止時の異常排ガスの排出 ・ 容器破損による廃棄物の漏れ ・ 化学処理異常反応によるスクラバーからの有害ガス放出
早来	・ 運搬中の積荷の漏れ、落下 ・ 前処理室からの不慮の火災 ・ 安定型及び管理型処分場における自然発火による火災 ・ PL炉の非常ダンパからのガスの放出



緊急事態訓練（左写真：事前説明、右写真：燃料バルブの閉止）



大阪880万人訓練



消火設備の確認



津波を想定した避難訓練（右写真：夜間訓練）



火災を想定した消火訓練



業務の質の向上と社員各自の技術の向上につながるよう、資格取得を奨励し、定期的な教育や訓練の実施、および外部研修等への積極的な参加を推進しています。

講習会及び社内研修の受講

廃棄物や環境関連、法改正等の外部研修や講習会に積極的に参加し、最新の情報を入手しています。また、外部講師や社内講師による、廃棄物や安全講習をテレビ会議システムを用いて全社的に行いました。これらの情報は、社内講習会や社内ネットを用いて、全社で共有を図っています。

主な講習会と社内研修
産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会 (公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター)
消防セーフティーセミナー：高圧ガス保安に向けた取組み、危険物の事故防止と事業所の台風対策 (横浜市消防局、金沢消防署)
メタン発酵関連Webセミナー (廃棄物資源循環学会)
危険物取扱者保安講習 (神奈川県危険物安全協会連合会)
安全管理実践セミナー (神奈川労務安全衛生協会)
特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習 (建設業労働災害防止協会)
玉掛け技能講習 (建設業労働災害防止協会)
有機溶剤作業主任者技能講習 (建設業労働災害防止協会)
自由研削砥石の取替え等の業務に係る特別教育
許可申請に関する講習会(新規) 収集・運搬課程(日本産業廃棄物処理振興センター)
許可申請に関する講習会(新規) 処分業課程(日本産業廃棄物処理振興センター)
フルハーネス型墜落用器具特別教育 (建設業労働災害防止協会)
運航管理者基礎講習(自動車事故対策機構)
ダイオキシン類対策に係る作業指導者 (中央労働災害防止協会)
LANSAオンサイト研修(Web)・次期基幹システム開発ソフト研修(株式会社ランサ・ジャパン)
Create! Form講習(次期基幹システム帳票ツール講習)
トラック向けエコドライブ講習会(川崎市環境局長)
第34回「土壌環境リスク管理者」講習会(一般社団法人 土壌環境センター)
登録解体工事講習受講(一般社団法人 全国建設研修センター)

特殊資格の取得状況

廃棄物の処理等に係る主な資格の取得数は下記の通りです。社員の6割以上が特殊資格を取得しています。

【三友グループ特殊資格者数一覧】

(2021年3月時点)

特殊資格項目	人数	特殊資格項目	人数
環境計量士(濃度関係)	10	ダイオキシン類関係公害防止管理者	28
土壌汚染調査技術管理者	2	水質関係第1種公害防止管理者	39
産業廃棄物処理施設技術管理者	39	大気関係第1種公害防止管理者	24
毒物劇物取扱者	13	危険物取扱者 甲種	72
酸欠硫化水素危険作業主任者	54	危険物取扱者 乙種第4類	167
大型特殊運転免許	73	フォークリフト運転免許	260

新入社員教育

2020年度は5名が入社しました。入社時には、新入社員研修、安全衛生教育講習(労務安全衛生協会)、ビジネスマナー研修(外部※)、フォークリフト講習(外部)を経て、それぞれの配属先にて、消火訓練や安全作業、基本作業、メンテナンスの基本作業、工具取扱の基本作業、電動工具取扱の基本作業、工場内でのフォークリフト運転、ISO環境一般教育、各工場での特定作業(危険物取扱、廃棄物受入・選別作業、化学処理、焼却処理、ダイオキシン類取扱)の教育訓練を行いました。

※外部のビジネスマナー研修は新型コロナウイルス感染症の影響で講習が中止となり、資料で研修を行いました。



廃棄物受入作業訓練



消火訓練



化学処理現場分析訓練